



議員全員協議会

主食用米生産緊急支援事業

米の消費量が減少しており、米の在庫が増えている。さらにコロナの影響も重なったため、米価の下落が続いている。この状況を踏まえ、主食用米の生産および販売を行う農家に対して給付金を支給するものである。支給対象は、農業再生協議会へ営農計画書を提出していることや作付け面積が10アール以上の経営体であること。給付額は、10アールあたり1,800円で令和4年1月に対象者へ通知し、2月下旬から3月までに支払われる予定。

次は 3月定例会 (予定)

期 日	内 容
2月17日(木)	市長施政方針演述 ほか
2月18日(金) ～ 3月1日(火)	休会
3月2日(水)～4日(金)	会派代表質問、一般質問
3月5日(土)・6日(日)	休会
3月7日(月)～10日(木)	一般質問、議案審議、 予算特別委員会
3月11日(金)～13日(日)	休会
3月14日(月)	予算特別委員会
3月15日(火)	休会
3月16日(水)	予算特別委員会
3月17日(木)	休会
3月18日(金)	委員長報告 ほか

議会を傍聴しませんか

八幡平市議会では、本会議などを誰でも傍聴することができます。傍聴を希望する方は、議会開催日に市役所3階の議会事務局までお越しください。

議会の映像を見ることができます

八幡平市議会では、議会開催日に市役所本庁舎1階のテレビでライブ中継を行っているほか、インターネット(YouTubeの八幡平市議会のチャンネル)で録画配信しています。

令和3年12月定例会の視聴回数は596回です。
9月定例会の視聴回数は512回でした。
(令和4年1月6日時点)

クイズ

問 ○の中には、どんな文字(数字)が入るでしょう？

八幡平市では、令和4年度より出産祝金を第1子から〇〇万円に増額する予定です。

■応募方法 答え、住所、氏名(ふりがな)、年齢、「ギカイのひろば」を読んだ感想、市政や市議会への意見・要望などを必ず記入の上、はがきやファクス、電子メールで応募ください。正解者の中から抽選で5人に八幡平市共通商品券1,000円分をお贈りします(当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます)。

■あて先 〒028-7397 八幡平市議会事務局 議会だより 係
FAX: 0195-74-2105 E-mail: gikai@city.hachimantai.lg.jp

■しめ切り 令和4年3月4日(金)(当日消印有効)

■前回(No65)の正解 92.0
応募者 16人 正解者 16人

委員会活動報告

産業建設常任委員会

■期日・場所 11月11日・八幡平市内4カ所
■内容 産業建設常任委員会所管の令和3年度主要事業等に係る市内視察調査



5年で約300人が受講した起業志民Project

IT研究で起業家育成と社会貢献

産業建設常任委員会では、大更駅前の八幡平市起業家支援センターほか3カ所の視察調査を行った。起業支援を目的としたプログラミング言語習得講座「スパルタキャンプ」は、人気が沸騰し国内外から多数の応募者があるが、全てに応じきれない。当日もIT起業家を目指して国内各地から集まった男女がプログラミングに挑戦していた。人口減少、少子高齢化問題や農業、観光振興など、地域に根ざした学びから次代を担うIT技術人材を育て世界に大きく羽ばたいてほしい。

八幡平市議会活動レポート

議会改革研修会



グループワークで意見を出し合う様子

ワークショップ研修会の開催

10月18日に市議会改革推進会議主催の研修会を開催しました。ワークショップは住民参加型のまちづくりにおいて、参加者の合意を得るために有効な技法として活用されていることから、市総務課行政係長の根守緑氏を講師に迎え、全議員が「あなたにとって八幡平市に必要なもの」をテーマに付箋を使い、さまざまな意見やアイデアを出し合いました。集約した結果「文化施設や娯楽施設、女性議員」などが必要との提案がありました。

地域経営を目的に研修会を実施

11月19日に市議会改革推進会議主催の研修会を開催しました。中央大学名誉教授法学博士佐々木信夫氏を講師に迎え、「転換期を迎えた地域経営」を演題に講演していただきました。地域の自立と広域のまちづくり、八幡平田園都市構想、新たな国のかたちの観点から東京一極集中の交通網を改革する事により、中央集権から地方主権へ、47都道府県を廃止し広域州移行など地方を十分に重要視した内容であり、大変参考になりました。



「転換期を迎えた地域経営」の研修風景